

巡回バス路線の見直し素案について（概要）

1 路線見直しの考え方

今年度実施した各種ニーズ調査（町民アンケート、バス利用者アンケート、住民懇談会）において「バスの便数・運行間隔」、「乗り継ぎの待ち時間・分かりやすさ」に対する不満が多かったことから、「便数」、「ダイヤ・乗り継ぎ」の改善を重要課題と位置づけ、特に「便数」に対する対策を最優先とする。一方、「バスの運行ルート」に関しては、アンケート調査において不満が少なかったこと及び現路線の定着が進んでいることから、「ルート」については小規模な修正に留める。

また、各種ニーズ調査（アンケート、住民懇談会等）での意見・要望についても、可能な範囲で考慮する。

(1) 路線（ルート）

- ・現状のルート設定を基本とする（公共施設、病院、買物施設等を経由）
- ・運行時間は1時間以内を基本とする
- ・起終点をバスターミナルとする
- ・各種ニーズ調査（アンケート、住民懇談会等）での意見・要望を考慮する

(2) バス停

- ・現在のバス停位置を基本とする（鉄道駅、バス停からの距離を基にした現状の人口カバー率：87.7%）
- ・利用者（子ども、高齢者、障がい者など）が安全に乗降でき、車両の通行の妨げになりにくい位置とする
- ・利用実績と懇談会等での意見・要望を考慮する

(3) 便数

- ・増車により、本数を増便する … 東コース、南西コース
- ・長大路線の分割により、本数を増便する … 南西コース

(4) ダイヤ・乗り継ぎ

- ・主要バス停（駅、バスターミナル、いこまい館）での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定とする
- ・往復利用を考慮したダイヤ設定とする

※バス停位置、ダイヤについては、来年度実施の住民懇談会等での意見をもとに決定

2 各コースの主な変更案（ルート案については、資料3-2を参照）

(1) 北コース

- ・懇談会等での意見をもとにルート微修正（御嶽公園周辺）
- ・車両数及び便数は現状の水準を維持

(2) 東コース

- ・日進駅への経由を廃止し、起終点をバスターミナルに変更
- ・懇談会等での意見をもとにルート微修正（諸輪公民館、御岳団地周辺 等）
- ・1台増車により増便

(3) 南西コース

- ・西コースと南コースに分割し路線長短縮
- ・懇談会等での意見をもとにルート微修正（西：ららぼーと愛知東郷周辺、南：部田コミュニティセンター周辺）
- ・1台増車により増便

■所要時間、運行本数比較（目安）

現状				見直し後			
系統	車両	所要時間	運行本数	系統	車両	所要時間	運行本数
北コース	2台	45分	1本/1時間	北コース	2台	45分	1本/1時間半
東コース	1台	65分	1本/2時間半	東コース	2台	65分	1本/1時間半
南西コース	1台	65分	1本/2時間半	西コース	1台	30分	1本/1時間半
				南コース	1台	30分	1本/1時間半

3 今後

今回作成した見直し案をもとに、令和8年度に実施する住民懇談会での町民の皆さまからのご意見、運行事業者さまからのご意見を踏まえて修正を重ね、令和8年9月開催予定の地域公共交通会議で再度提示いたします。

■見直しまでのスケジュール

時 期	内 容	公共交通会議
令和8年 2月	路線見直し方針及びルート素案の協議	★
5～8月	巡回バス路線見直しに関する住民懇談会	
9月	住民懇談会等での意見を反映したルート案の協議	★
12月	巡回バスの路線・運賃に関するパブリックコメント	
令和9年 2月	見直し内容の決定協議	★
3～9月	運行開始に向けた準備や周知・PR	
10月	運行開始	